

令和 6 年度 山形県立産業技術短期大学校

学校推薦入学試験問題

数学 I ・ II

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 3 解答用紙に受験番号を正しく記入してください。正しく記入されていない場合は、採点できないことがあります。
- 4 解答は解答用紙の所定の欄に記入してください。
- 5 試験終了後、問題冊子並びに計算用紙は持ち帰ってください。

1. (1) 集合 A , B を $A = \{1, 2, 3, 4\}$, $B = \{2, 4, 7\}$ とするとき, 次の集合を求めよ.

(1-1) $A \cap B$

(1-2) $A \cup B$

(2) 次の値を求めよ.

(2-1) $\left| \frac{2}{5} - 1 \right|$

(2-2) $| -8 | + | 7 |$

(3) 次の式を展開せよ.

(3-1) $(3x - 2y)^2$

(3-2) $(x + 1)(x + 2)(x + 3)$

(4) 次の対数の値を求めよ.

(4-1) $\log_3 9$

(4-2) $\log_{\frac{1}{2}} 32$

(5) 5 個のデータ $3, 5, 6, 7, 9$ がある. 次の値を求めよ.

(5-1) 平均値

(5-2) 分散

2. 3 次関数 $f(x) = x^3 + ax^2 + bx + c$ を考える. $y = f(x)$ のグラフを G とする. グラフ G は点 A (2, 0), B (1, 2), C (0, -2) を通る. このとき, 次の問い合わせに答えよ. ただし, a , b , c は定数とする.

(1) グラフ G が点 A を通る条件を満たす定数 a , b , c の関係式を求めよ.

(2) グラフ G が点 B を通る条件を満たす定数 a , b , c の関係式を求めよ.

(3) グラフ G が点 C を通る条件を満たす定数 c の値を求めよ.

(4) 定数 a , b の値を求めよ.

(5) 関数 $f(x)$ の導関数 $f'(x)$ を求めよ.

(6) 関数 $f(x)$ の増減表を記せ.

(7) $y = f(x)$ のグラフ G を図示せよ.

3. 座標平面上に放物線 $C : y = x^2 - 1$ がある. 放物線 C の頂点を P とし, C と x 軸との交点 A, B の x 座標をそれぞれ α , β ($\alpha > \beta$) とする. C 上の点 A における接線を l とし, l と y 軸との交点を Q とする. 放物線 C , 接線 l , y 軸で囲まれた部分の面積を S とする. このとき, 次の問い合わせに答えよ.

(1) 点 P の座標を求めよ.

(2) α , β の値を求めよ.

(3) 接線 l の方程式を求めよ.

(4) 点 Q の座標を求めよ.

(5) 放物線 C , 接線 l を図示せよ. 点 A, B, P, Q を明示せよ. C , l , y 軸で囲まれた部分を斜線で図示せよ.

(6) 面積 S の値を求めよ.

4. 原点を O とする座標平面上に円 $C : x^2 + y^2 = 4$ がある。円 C 上の点 $A(-1, \sqrt{3})$, $B(-1, -\sqrt{3})$ における接線をそれぞれ l, m とする。接線 l, m の交点を点 P とし、 $\alpha = \angle AOB$ ($0 < \alpha < \pi$) とする。小さい方の弧 AB , 接線 l, m で囲まれた部分の面積を S とする。このとき、次の問い合わせに答えよ。

- (1) 円 C の半径 r を求めよ。
- (2) 線分 OA, OB の長さを求めよ。
- (3) 角度 α の値を求めよ。
- (4) 接線 l, m の方程式を求めよ。
- (5) 点 P の座標を求めよ。
- (6) 円 C , 接線 l, m を図示せよ。線分 OA, OB , 点 P を明示せよ。小さい方の弧 AB と l, m で囲まれた部分を斜線で図示せよ。
- (7) 四角形 $OAPB$ の面積 T の値を求めよ。
- (8) 面積 S の値を求めよ。

5. 関数 $y = 2 \sin x + 2 \cos x + 2 \sin x \cos x + 2$ が与えられている。ただし、 x のとり得る範囲は $0 \leq x \leq \pi$ である。 $t = \sin x + \cos x$ とすると、 y は t の2次関数 $y = f(t)$ として表される。このとき、次の問い合わせに答えよ。

- (1) $\sin \frac{\pi}{2}, \sin \frac{5\pi}{4}$ の値を求めよ。
- (2) 空欄 (ア) ~ (ウ) に最もふさわしい整数の値を解答用紙の所定の欄に記入しなさい。

$$\sin^2 x + \cos^2 x = \boxed{\text{(ア)}} \quad t^2 = \boxed{\text{(イ)}} + \boxed{\text{(ウ)}} \sin x \cos x$$

- (3) 空欄 (エ), (オ) に最もふさわしい整数の値を解答用紙の所定の欄に記入しなさい。

$$f(t) = t^2 + \boxed{\text{(エ)}} t + \boxed{\text{(オ)}}$$

- (4) 空欄 (カ), (キ) に最もふさわしい整数の値を解答用紙の所定の欄に記入しなさい。

$$t = \sqrt{\boxed{\text{(カ)}}} \sin \left(x + \frac{\pi}{\boxed{\text{(キ)}}} \right)$$

- (5) x が $0 \leq x \leq \pi$ の範囲を動くとき、 $t = \sin x + \cos x$ のグラフをかけ。
- (6) x が $0 \leq x \leq \pi$ の範囲を動くとき、 t のとり得る範囲を求めよ。
- (7) 関数 y の最大値、最小値を求め、それぞれの t, x の値を求めよ。

数学 I・II

受験番号			

1

(1-1)	$A \cap B = \{2, 4\}$	(1-2)	$A \cup B = \{1, 2, 3, 4, 7\}$
(2-1)	$\frac{3}{5}$	(2-2)	15
(3-1)	$9x^2 - 12xy + 4y^2$	(3-2)	$x^3 + 6x^2 + 11x + 6$
(4-1)	2	(4-2)	-5
(5-1)	6	(5-2)	4

2

(1)	$4a + 2b + c = -8$	(2)	$a + b + c = 1$																		
(3)	$c = -2$	(4)	$a = -6, b = 9$																		
(5)	$f'(x) = 3x^2 - 12x + 9$																				
(6)	増減表 <table border="1"> <tr> <td>x</td> <td>...</td> <td>1</td> <td>...</td> <td>3</td> <td>...</td> </tr> <tr> <td>$f'(x)$</td> <td>+</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>0</td> <td>+</td> </tr> <tr> <td>$f(x)$</td> <td>↗</td> <td>2</td> <td>↘</td> <td>-2</td> <td>↗</td> </tr> </table>	x	...	1	...	3	...	$f'(x)$	+	0	-	0	+	$f(x)$	↗	2	↘	-2	↗	(7)	
x	...	1	...	3	...																
$f'(x)$	+	0	-	0	+																
$f(x)$	↗	2	↘	-2	↗																

3

(1)	$P(0, -1)$	(5)	
(2)	$\alpha = 1, \beta = -1$		
(3)	$l: y = 2x - 2$		
(4)	$Q(0, -2)$		

(6)	計算 $S = \int_0^1 \{(x^2 - 1) - (x(x-1))\} dx = \int_0^1 (x^2 - 2x + 1) dx = \left[\frac{x^3}{3} - x^2 + x \right]_0^1 = \frac{1}{3}$ $S = \frac{1}{3}$
-----	---

4

(1)	$r = 2$	(6)	
(2)	$OA = 2, OB = 2$		
(3)	$\alpha = \frac{2}{3}\pi$		
(4)	$l: -x + \sqrt{3}y = 4$		
	$m: -x - \sqrt{3}y = 4$		
(5)	$P(-4, 0)$		
(7)	計算 $T = 2 \times \frac{1}{2} OA \cdot OP \sin \frac{\pi}{3} = 4\sqrt{3}$ $T = 4\sqrt{3}$	(8)	計算 $S = T - \frac{2}{3}\pi r^2 = 4\sqrt{3} - \frac{4}{3}\pi$ $S = 4\sqrt{3} - \frac{4}{3}\pi$

5

(1)	$\sin \frac{\pi}{2} = 1, \sin \frac{5\pi}{4} = -\frac{1}{\sqrt{2}}$	(2)	(ア) 1 (イ) 1 (ウ) 2
(3)	(エ) 2 (オ) 1	(4)	(カ) 2 (キ) 4
(5)	$t = \sin x + \cos x$	(7)	-1 ≤ t ≤ 1 における $y = f(t)$ の増減から次が分かる。 • $t = \pi/2$ のとき最大値をとる。 • $t = -1$ のとき最小値をとる。
			 最大値 $y = 3+2\sqrt{2}, t = \sqrt{2}, x = \frac{\pi}{4}$ 最小値 $y = 0, t = -1, x = -\frac{\pi}{4}$
(6)	$-1 \leq t \leq \sqrt{2}$		